

会 議 概 要

会議の名称	平成26年度第2回戸田市外部評価委員会
開催日時	平成26年11月21日（金） 午後2時00分～午後4時30分
開催場所	5階 501会議室
出席者	委員長 佐藤 徹 副委員長 長野 基 委員 星山孝子 駒崎元庸 加藤暢一
欠席者	委員 引地智宏
事務局	経営企画課：早川課長 金澤副主幹 鈴木主事 吉田主事補
次第	1 開会 2 議題 平成26年度戸田市外部評価報告書について 3 市長対談 4 閉会
傍聴人	なし
会議の経過	別紙のとおり
配布資料	・ 次第 ・ 平成26年度戸田市外部評価報告書（案） ・ 平成25年度戸田市外部評価報告書

議事内容	
事務局	1 開会
委員長	2 議題 平成26年度外部評価報告書について それでは、本日の議題について審議を始めます。 まず、報告書案について、事務局より説明をお願いします。
事務局	平成26年度外部評価報告書について説明
委員長	事務局より、外部評価報告書について説明がありましたが、「対策を講ずべき重要視点」の議論を始める前に、ここまでで何か質問等はございますか。 「対策を講ずべき重要視点」は、昨年度からのものか。
事務局	「対策を講ずべき重要視点」については、昨年度から実施しているものである。
委員	「対策を講ずべき重要視点」の地域防災力の強化については、ここにある内容で概ね良いと考える。しかしながら、今日の災害は従来のレベルを上回るものが多くなってきているため、そこについての検討について触れてほしい。 また、「防犯体制の強化」では、凶悪犯罪が起きにくいような取組に向けても一言入れる事が重要である。
委員長	「対策を講ずべき重要視点」の議論に移る前に、「対策を講ずべき重要視点」という項目について、話をしたい。 この項目は、昨年度から試験的に導入しており、ポイントを目立たせるようにするという事を主眼に置いている。しかし、このやり方だと一部だけ抜き出されてしまい、それ以外の内容が参考資料程度になってしまうことが危惧されるのではないか。 外部評価ヒアリングについては、2日間にわたり審議してもらっているところであり、各委員には時間と手間をかけていただいている。その中で、各委員の意見に重みを付けるのは、困難なことである。 各委員の意見には、バックグラウンドがあり、市民委員は市民からの視点、公認会計士はコストに関する鋭い視点などがある。 ポイントを目立たせるやり方については、何百ページにも渡る報告書や資料等で読み込むことが困難な場合について行うものであり、今回の報告書のボリュームであれば、あえてポイントを目立たせる必要はないのでは

	<p>ないか。</p> <p>昨年度は試験的な実施との位置づけとして、「対策を講ずべき重要視点」を外部評価報告書に掲載したところである。</p> <p>そのため、「対策を講ずべき重要視点」の項目自体について、議論を行う必要があるのではないか。</p> <p>そのことについて、委員に「対策を講ずべき重要視点」の是非を問いたい。</p>
委員	<p>各委員の意見、思いが抜けてしまう恐れはあるが、「対策を講ずべき重要視点」という項目について、個人的には賛成である。</p> <p>また、「対策を講ずべき重要視点」をさらによくするのであれば、定量的な目標というものを明記することも必要なことである。</p>
委員長	<p>「対策を講ずべき重要視点」では、評価に関するということではなく、事業や取組に踏み込んだものとなっている。</p> <p>外部評価委員会の要綱では、「(1) 行政評価に関する事項 (2) 行政評価の推進に係る助言に関する事項 (3) 前2号に掲げるものの他、行政評価に関し必要な事項」としており、外部評価委員会は、行政内部の評価が妥当であるかを評価することが主な役割である。</p> <p>そのような解釈をすると、「対策を講ずべき重要視点」は、外部評価委員会として、踏み込み過ぎではないか。</p>
事務局	<p>外部評価委員会の要綱を確認すると、委員長が述べたとおりの解釈ができる。しかし、事務局としては、市の実施している取組の進捗が芳しくないものに力点を置いて、評価していただいているため、ある程度踏み込んだ提案や指摘も必要であると考えている。</p> <p>「対策を講ずべき重要視点」についての議論では、提案が踏み込み過ぎたものになっていないか等を議論していただければと考えている。</p>
委員	<p>「対策を講ずべき重要視点」とした項目の選定規準は、どのようなものか。</p>
事務局	<p>基本的には「コメント欄」を中心にして選定している。また、各委員からの意見の中である程度具体化されているもの、これまでの行政に欠けていた視点を基準としている。</p> <p>なお、取組事項をメインとしているため、行政評価の評価という視点が欠けている可能性はある。</p>
委員	<p>「対策を講ずべき重要視点」の議論とは異なるが、これまでの外部評価報告書には、施策評価に係る外部評価シートを掲載しているが、施策評価</p>

	<p>シート、事務事業評価シートが掲載されていない。</p> <p>施策評価に係る外部評価シートの対として、施策評価シート、事務事業評価シートを掲載しなければ、外部評価結果がなぜそうなったのか判断できないのではないか。</p> <p>また、施策評価に係る外部評価シートの「コメント欄」を中心にして、「対策を講ずべき重要視点」を取り上げているが、施策の論理構成を審議する①事務事業の妥当性、②進捗状況及び③資源の方向性についての扱いはどうなるのか。</p> <p>①～③それぞれの評価ポイントについても触れる必要があるのではないか。確かに、①～③の評価ポイントは、政策形成の妥当性を確認するものであり、個別事業への提言のものとはならない。</p> <p>いずれにしても評価基準を設定し、評価しているものであるから、その評価結果についても触れる必要があるのではないか。</p>
事務局	<p>外部評価報告書をわかりやすくという視点で、作成しているところである。しかし、そのことに捉われ過ぎて、事業改善に対する提案に偏ったものになってしまった。</p> <p>施策評価シート等の掲載については、施策評価に係る外部評価シートと併せて、掲載することとしたい。</p>
委員長	<p>「対策を講ずべき重要視点」の見方によっては、外部評価委員会の意見ではなく、事務局の意図が大きく影響していると取られてしまうのではないか。</p> <p>また、他市の外部評価委員会では、判断基準が設けられておらず、単なる意見陳述会の様な場に終始している状況である。戸田市の外部評価は、評価基準を設けている点が、独自のである。</p> <p>しかし、「対策を講ずべき重要視点」としてしまうことで、戸田市の独自性が薄くなってしまいうまく活用されなくなってしまう。「対策を講ずべき重要視点」とするのではなく、内部評価に対しての評価手法等についての報告書の構成がいいのではないか。</p>
委員	<p>「対策を講ずべき重要視点」とするにしても、もう少し各委員の意見を取り入れた方が良い。</p>
事務局	<p>外部評価の在り方を検討して、「対策を講ずべき重要視点」については、再度検討させていただきたい。</p>
委員長	<p>「対策を講ずべき重要視点」ではなく、「経営企画課所見」として、提出するのでもいいのではないか。</p>

事務局	行政マネジメントシステム上のPDCAサイクルとして、そのような項目についても検討していきたい。
委員長	それでは、「対策を講ずべき重要視点」の各施策で何かご意見はありますか。
委員	「対策を講ずべき重要視点」の中に市長公約、総合振興計画等の中で既にうたわれているものもあると思うが、外部評価委員会として、再度指摘するような事項となるのか。
事務局	そのとおりである。そのため、当該項目が進んでいない状況であれば、外部からの視点として指摘していただき、重点的に進めていけるようにしたい。
委員	「対策を講ずべき重要視点」をまとめるにあたり、苦労したことは何かあるのか。
事務局	<p>皆様から頂いた意見が埋もれてしまうという葛藤がありながらも、最低限でも「対策を講ずべき重要視点」で挙げたことには、対応してもらい、実行力を持たせることが必要であるとしたところである。</p> <p>その中でも、具体化しやすいものや視点を取り入れさせていただき、皆様から頂いた意見に対応してもらえるようにした。</p> <p>また、数を絞り、明確にすることで、部局、所属が対応していくところとなり、一定の効果があったのではないかと考える。</p> <p>そういった意味では、「対策を講ずべき重要視点」の項目については、事務局の所見として、市長に報告し、市長から「対策を講ずべき重要視点」に対応するような通知を出すことを検討する。</p>
委員	外部評価委員会を施策や事業に助言する場合を考えると、各所属にある政策検討のための審議会との整合性が取れない。外部評価委員会は施策にぶら下がる事務事業の構成といったシステムの評価でいいのではないか。
事務局	<p>外部評価委員会と個別の審議会等の役割の整理を改めてしていきたい。</p> <p>「評価の傾向」について</p>
委員長	何か意見はあるか。
委員	インターネット等に掲載するのであれば、「費用便益分析」といった文言

	<p>については、平易な表現にした方がいいのではないか。</p>
事務局	<p>これについては、平易な表現に改める、もしくは、注釈を入れるなどで対応していきたい。</p>
委員	<p>評価の傾向に「心掛けることが必要です」等の文言があるが、その傾向がどの施策に該当するのかなどは、各所属に伝えるものなのか。</p>
事務局	<p>今回のヒアリングを受けた所属は、指摘に対して該当するかどうかを認識していると考え。しかし、認識していない所属が必ずしもないとは言いきれないため、事務局として、各所属に説明することも必要であると考えている。</p>
委員	<p>「評価の傾向」に記載されている事項は、大きな指摘事項である。一所属として対応するには限度があり、市全体としての対応となるが、どのように対応していくのか。</p>
事務局	<p>行政経営の観点から、経営企画課と各所属等が連携して、対応できるように調整していきたいと考えている。</p>
委員長	<p>「評価の傾向について」の「①1つの施策に対して…なります。」と記載があるが、施策に対しての事務事業が1つであれば、優先度順位付は明確化されると考える。そのため、「このため～なります」の部分については、削除してもよいのではないか。</p>
事務局	<p>削除することとしたい。</p>
委員長	<p>「評価の傾向について」の「③施策の指標…願います」との指摘があり、書いてあるとおりであるが、論理的なつながりを明確にするために、「指標が不適切であるために、施策の進捗状況が不明である」といった文言をいれてもいいのではないか。</p> <p>また、「評価の傾向について」の「③事務事業の実施…心がけてください」については、すべてにおいて「費用便益分析」を行うことは非効率であることから、「特に大規模事業については」の文言を入れてはどうか。</p>
事務局	<p>指摘のあった文言については、今の意見を踏まえて検討したい。</p>
委員	<p>「(2) 評価の傾向」とあるが、タイトルが「傾向」であると「A, B, C」などの評価値と誤解させてしまうのではないか。</p> <p>「評価における改善点」といった文言とした方がいいのではないか。</p>

事務局	<p>タイトルについては、検討させていただきたい。</p> <p>(4) 外部評価の活用について</p>
委員長	何かご意見等はあるか。
委員	情報公開、説明責任については、市長公約の中でもうたわれていたと思うが、外部評価委員会は情報公開、説明責任につながるものである。そのため、「外部評価の活用について」でも、市長公約等について触れ、重要であることの意志表示をしてみたいはいかがか。
事務局	市長公約の中で触れられているもの・うたわれているものを再度触れるのか、再度触れる必要がないのかを検討したい。
委員	「(4) 外部評価の活用について」の「あわせて…いかがでしょうか」とあるが、個々の文言がわかりにくいと感じた。そのため、市民にもわかりやすい文言に整理する必要があるのではないか。
事務局	文言については、一義的でわかりやすいように再度検討したい。
委員長	外部評価の実施後の継続的なモニタリングについては、昨年度の平成25年度戸田市外部評価報告書にも検討するように記載がある。今年度も検討するように記載するのは、いかがであろうか。
事務局	<p>外部評価実施後の継続的なモニタリングについては、行政マネジメントシステムのPDCAサイクルの1つと考えることもできる。しかしながら、外部評価委員会から求められているのは、施策に反映されていくプロセスを明確にすることであると考え、触れている。</p> <p>委員長のご指摘とおり、昨年度検討しているものを再度検討するといったあり方には、違和感を感じるため、言い回しについては検討したい。</p>
委員	外部評価の該当となった担当所属の反応は、どういったものか。
事務局	外部評価導入当初は、「やらされ感」があった。しかし、現在では、説明責任を果たすためにも、外部評価を受けたいと考える部署もある。
委員	立候補する部局があったことは素晴らしいことである。平成26年度戸田市外部評価報告書の中に、その旨を記載した方がいいと考える。

事務局	部局の意識が変化してきている旨を記載したい。
委員長	「(4) 外部評価の活用について」の「また…考えられます」とあるが、個人的に委員の役割は明確であると考えていたが、記載した理由は何か。
事務局	ある委員の所感で「委員の役割を明確にして取り組む」といった記載があったため、委員の役割について記載したところである。
委員	外部評価ヒアリングにあたり、あまり詳しくなく、自分にはあまりなじみのない施策もあった。そのような施策のヒアリングの際には、インターネットやサービスを利用している市内の友人に話を聞くなどして勉強に努めて評価できるようにしていた。このことから、市民目線で評価することが困難であったため、各立場にあった委員の役割について触れた。
委員長	市民委員の二人は、十分に役割をこなしていると思う。
事務局	指摘のとおり、評価委員としての役割を十分に満たしていることから、「また…考えられます」の文言については検討したい。
委員	事前質問の方法についての提言であるが、施策評価シート、事務事業評価シートのみならず、パンフレット等、施策や事務事業をわかりやすく説明する補助資料についても、事前に配布するようにした方が良いと考える。
事務局	指摘のとおりである。来年度の外部評価では、パンフレット等補助資料を事前に渡すことが出来るようにしたい。
委員長	平成26年度戸田市外部評価報告書に施策の選定理由や方法についての記載をしてみてもどうか。
事務局	行政評価報告書に記載している事項であるため、これまで記載してきていないが、外部評価報告書に選定理由や選定基準について掲載するかどうかは検討したい。
事務局	3 市長対談
市長	○ 市長あいさつ みなさまこんにちは。戸田市長の神保でございます。 みなさまとの対談にあたり、一言、挨拶申し上げます。 戸田市外部評価につきまして、ご多用のところ、長期間にわたり、ヒアリング

	<p>や会議においてご審議いただき、厚く御礼申し上げます。</p> <p>「外部評価制度」は、最上位計画である総合振興計画に掲げる施策をより効果的・効率的に推進していくことを目的とするもので、市政発展のための重要な制度でございます。</p> <p>ヒアリングや会議において、佐藤委員長をはじめ、みなさまそれぞれの立場から、より良い行政運営に資する多角的なご意見をいただいたと報告を受けております。</p> <p>ここでいただいた貴重なご意見を市として真摯に受け止め、市民サービスの向上につなげてまいります。</p> <p>本日は、みなさまから、直接、ご意見をいただけるということで楽しみにしております。</p>
事務局	<p>それでは、各委員より意見・感想をいただきたい。</p>
委員	<p>【駒崎委員】</p> <p>今年で外部評価委員になって2年目になった。これまで、町会や市の活動にあまり参加してこなかった。しかし、外部評価委員として市の活動に関わる機会をいただき、勉強するいい契機となった。市民委員の役割として、市民目線で発言するように努めていた。</p> <p>昨年度の外部委員会と比較して、一番感じたことは、ヒアリング担当部局の職員のスキルアップである。</p> <p>また、ヒアリングの対象となった施策の中身については、特に災害、防災に関する項目が2つあった。戸田市もいつ災害が発生するかわからないため、喫緊の施策、課題だと感じ、意見を述べた。その他にもたくさん述べさせていただいたが、皆さんが真摯に取り組む姿を見て、職員と市民の距離感が近くなってきているのではないかと感じた。外部評価委員として様々なことを学ぶ場を提供して頂いたことにお礼を言いたい。</p>
委員	<p>【星山委員】</p> <p>市民の役割として、市民目線で意見をしてほしいと言われていたが、市民目線だけでは、評価できないこともあった。そのため、各施策、事業について多くのことを勉強させていただいた。その中で、インターネットや広報を利用して勉強に努めたが、市民として知らない事が多く感じ、市政情報について市民の受け取る側にばらつきがあると感じた。</p> <p>行政としては、市の取組が伝わるようにしていくことが重要であると感じた。</p>
委員	<p>【加藤委員】</p> <p>平成26年度外部評価に参加させていただいたことに、お礼を申し上げます。</p>

平成26年度戸田市外部評価委員会の所感としては、戸田市は先進的な取組を取り入れており、住民サービスの向上に積極的に取り組んでいて高く評価できる。

一方、課題としては、防災面で言えば、震災や洪水の対策を十分に実施しているが、常識を超える災害が増えているため、それを想定したまちづくりを推進して欲しい。

防犯面について、全国的に凶悪犯罪が増えてきている。一度、凶悪犯罪が起きてしまうとまちのイメージが悪くなってしまう。そのため、凶悪犯罪に対しての安全なまちづくりをお願いします。

施設の計画的な管理については、公共施設マネジメント白書を作り、各所属で白書に基づいた施設管理運営を進めている。戸田市では、今後30年間で3000億円がかかると試算している。インフラ全体を含めるとそれ以上の額となることから、公共施設に係る維持管理更新は大きな問題である。既存ストックを計画的に活用して、多機能化、必要に応じた統廃合等を通じて効率化を図ることが重要である。そのためには、財務部だけでなく、財産を所管する部局が議論に参加して、組織横断的なプロジェクトを行うなどして、全体最適化を図るような取組としてほしい。

委員

【長野副委員長】

ヒアリングを通じて、人材育成に通じていると感じたところである。前年は、プレゼンテーションによる評価であったが、今年は事前質問の形式であった。人材育成もかねて若手職員によるプレゼンテーションを実施してもいいのではないかと感じたところである。

また、これに関連して、若手職員による政策プレゼンテーションを一步進めて、市民に向けた動画配信をしてみてもいいのではないか。そうすることで委員の勉強にもなり、職員育成にもつながると感じた。

委員長

【佐藤委員長】

戸田市外部評価委員会に携わって4年となるので、これまで行ってきた戸田市外部評価制度の総括を述べたい。

戸田市の外部評価は、他自治体と比べると外部評価委員の構成のバランスが非常にいいことが特徴であると感じる。特に市民に参加していただくことは、多角的な意見が出て、議論に幅が出ると感じているところである。

総務省関東管区行政評価局委員会の際に、戸田市を先進的な自治体として挙げたところであるが、外部評価制度自体の技術的に細かい課題は多くある。

外部評価委員会は、行政内部だけの評価ではなく、外部の人間と意見交換をしていくことが重要である。今年度の外部評価委員会では、外部評価を受けたいとの意思を見せた部局もあったと聞いている。外部評価を受けたいと積極的な部局が出てきていることは、施策の取組をブラッシュアップ

<p>市長</p>	<p>プする場としての芽が出始めていると感じる。</p> <p>外部評価委員会は、協働の観点も含まれている。今後も外部評価委員会に継続して取り組んでもらいたい。</p> <p>長期に渡り、外部評価委員会に携わっていただき、大変感謝している。一番気にしているのは行政と市民の距離感である。職員はミスしてはいけないと「構えてしまう」傾向があったが、自治基本条例の制定をとおして、職員が協働を意識して取り組むようになり、市民に対して「構えてしまう」傾向はなくなりつつある。今後も協働の実践が重要であるが、市民とまちづくりを進めていく姿勢が出来てきたと感じている。</p> <p>防災については、各町会でも組織化して、自主的に取り組んでいる。震災、洪水以外にも災害の可能性はあるため、ご指摘をしっかりと受け止めて、今後もさらに進めていかなければと思う。</p> <p>防犯については、戸田市の犯罪発生率が（平成26年1月～10月までの統計より）県内ワースト3である。一時的に良くなったが、再び悪くなってきた。防犯についての取組を強化していきたい。また、軽犯罪が多いので、警察とより協力体制を強めていきたい。</p> <p>施設管理については、ご指摘のとおりで、組織横断的に公共施設の統廃合などを行っていくことが重要であると感じる。効率的な施設整備を進めて、市民に施設があつて良かったと思われるような施設づくりが大切であると感じる。</p> <p>人材育成の点についても、ご指摘のとおりである。目白大学等へ講義をしに行ったりする取り組みなどを行っており、講義をした若手職員の勉強になったと聞いている。今後も人材育成について、力を入れていきたい。</p> <p>戸田市の外部評価制度を目に見える形で生かしていきたい。</p> <p>外部の人から見ていただくことは、行政内部では気づくことのできなかつたことばかりである。</p> <p>今後もより一層協働を進めていきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>○事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度戸田市外部評価報告書の決定の流れについて(事務連絡) <p>事務局としては、本日、委員皆様に議論をしていただいた内容を反映させたものを正式な外部評価報告書として、市長に提出いただく予定である。</p> <p>内容を反映させた正式な外部評価報告書の決定に当たっては、委員の皆様を確認していただいた後、佐藤委員長に最終的な決定いただきたいと考えているが、委員長いかがか。</p>
<p>委員長</p>	<p>事務局から提案があつたが、いかがか。</p>

委員	異議なし
事務局	<p>・外部評価ヒアリング会議録について 外部評価ヒアリングの会議録（速報版）を皆様に配布させていただいたが、内容について何か不足等があれば、平成26年11月26日までに、経営企画課に報告いただくようお願いする。</p> <p>なお、会議録の軽微な修正については、事務局にて対応するので、内容の過不足等についての意見をお願いする。</p>
事務局	<p>（４）閉会</p> <p>以上をもち、平成26年度第2回戸田市外部評価委員会を閉会とさせていただきます。</p> <p>ご多用の中、2回の外部評価委員会、2日間にわたっての外部評価ヒアリングにご出席いただき、感謝申し上げます。</p> <p>皆様からいただいた指摘等については、各部局に報告し、事務局として今後の施策に反映できるよう、努めていく。</p> <p>委員の皆様にはこれからも、戸田市をより良いまちへと導く意見や提言をいただけると幸いです。</p> <p>戸田市外部評価委員会の委員を務めていただき、本当に感謝申し上げます。</p>